

1 単元名 「世界の諸地域 アフリカ州」

2 本単元の目標

- (1) アフリカ州に暮らす人々の生活を基に、その地域的特色を産業、生活・文化、歴史的背景の面から大観し、理解する。(知識及び技能)
- (2) アフリカ州の地域的特色を大観したり地域で見られる地球的課題を捉えたりするために、地理的な事象を資料から読み取り、人々の生活と関連付ける。(知識及び技能)
- (3) アフリカ州の地域的特色や、地域で見られる地球的課題の要因や影響、及び解決に向けた取組の在り方を、産業、生活・文化、歴史的背景などの特色と関連付けながら、多面的・多角的に考察する。(思考力、判断力、表現力等)
- (4) よりよい社会の実現を視野に、アフリカ州で見られる地球的課題に対して、自分たちの生活とのつながりを踏まえながら、主体的に追究し解決しようとする。(学びに向かう力、人間性等)

3 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
知①アフリカ州に暮らす人々の生活を基に、その地域的特色を産業、生活・文化、歴史的背景の面から大観し、理解している。 技①アフリカ州の地域的特色を大観したり地域で見られる地球的課題を捉えたりするために、地理的な事象を資料から読み取り人々の生活と関連付けている。	思①アフリカ州の地域的特色や、地域で見られる地球的課題の要因や影響及び解決に向けた取組の在り方を産業、生活・文化、歴史的背景などの特色と関連付けながら、多面的・多角的に考察している。	態①よりよい社会の実現を視野に、アフリカ州で見られる地球的課題に対して自分たちの生活とのつながりを踏まえながら、主体的に追究し解決しようとしている。

4 単元について

(1) 教材観

本単元は、中学校学習指導要領（平成29年7月）社会の地理的分野の内容B「世界の諸地域」に位置付けられている。「世界の諸地域」では、主題を設けて課題を追究したり解決したりする活動を通して、地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて現れ方が異なることを理解するとともに、人々の生活を基に地域的特色を大観し理解する。また、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、地域的特色と関連付けて、多面的・多角的に考察し、表現することをねらいとしている。アフリカ州の学習においては「アフリカが自立するために必要なことは何だろうか。」を主題として地域的特色を大観するとともに、アフリカ州で見られる地球的課題を地域的特色と関連付けながら、多面的・多角的に考察することをねらいとし、単元を構成する。

(2) 生徒観

本学級の生徒を対象に、地理的分野「世界各地の人々の生活とその環境」の単元後に、地域的特色を多面的・多角的に考察する力について実態調査（令和2年*月*日実施、第1学年*組*人）を行った。世界の人々の生活様式が地域によって異なる理由や、世界の様々な宗教が共存していく方法について、自然環境や文化などの複数の側面や、複数の宗教の立場から記述した生徒は*人であった。この結果から、本学級の生徒は、地域的特色を様々な側面や立場から考察する力が十分でないことが分かった。

(3) 指導観

本単元では、地域的特色を多面的・多角的に考察する力を育成するために、社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、地理的な事象を見いだし、関連を整理し、選択・判断する学習活動を行わせる。地理的な事象を見い出す学習活動では、まず、空間的相互依存作用や地域に関わる視点での課題追究を通して、アフリカ州の地域的特色を大観するための地理的な事象を見い出す。次に、コンセプトマップの作成を通して、地理的な事象と人々の生活を関連付けることができるようにする。関連を整理する学習活動では、コンセプトマップを基にした関連シートを作成を通して、地理的な事象相互の関連や、地理的な事象と人々の生活との関連を整理

し、多面性・多角性を踏まえ、地域的特色を大観できるようにする。選択・判断する学習活動では、地域の課題の解決に向けた支援プランの作成を通して、地域的特色を踏まえ、地域で見られる地球的課題の要因や影響について考察することができるようにする。これらの活動を通して、地域的特色を多面的・多角的に考察する力を育成していきたい。

5 単元の指導計画（6時間扱い）

次	時	学習内容・活動	知	思	態	評価方法・留意点等
1	1	1 地図、雨温図などの資料からアフリカ州の自然環境を概観する。 2 アフリカ州に関する資料を読み取り気付きや疑問を記述する。 3 単元を貫く学習課題を設定する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> アフリカが自立するために、必要なことは何だろうか。 </div> 4 学習課題に対する予想を立てる。 5 単元の学習計画を立てる。	○			知①：アフリカ州の自然環境の特色を理解しているかについて見取り、理解していない生徒には、資料から読み取った自然の特色について話合いの場を設けることで、基礎的・基本的な知識を身に付けることができるようにする。【ワークシート】 態①：学習の見通しをもつことができているか見取り、自分とアフリカ州との関係について考えさせることで動機付けを図る。【観察】
2	2	1 アフリカ州とヨーロッパ州の関係について関心を高める。 2 本時の学習課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> アフリカとヨーロッパはどのような関係があるのだろうか。 </div> 3 学習課題に対する予想を立てる。 4 資料を基に追究し、地理的な事象を見いだす。 5 コンセプトマップを作成しグループで意見を交流する。 6 本時のまとめをワークシートに記述し、全体で共有する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 例：アフリカはヨーロッパによって植民地にされたため、独立後も公用語は植民地時代の本国の言語である。民族の分布に関係なく国境が決められたため、国内で民族間の対立が起きるなどの課題がある。 </div>	○			<ul style="list-style-type: none"> ・国境線や公用語についての資料を提示し気付いたことや疑問を発言させる。 ・課題追究の際に歴史を記した文献、民族の分布図、紛争地図などの資料を提示し「植民地」「奴隷制度」「紛争」などの地理的な事象を見いだせるようにする。 技①：地理的な事象を適切な資料から読み取っているか見取り、読み取れていない生徒には、視点を確認させたり、見る資料を指定したりすることで支援する。【観察・コンセプトマップ】 思①：アフリカ州とヨーロッパ州の関係について歴史的背景や現在の影響について記述しているか見取り、記述できていない生徒には、過去のつながりは何か、現在のつながりは何かを確認させる。【ワークシート】
	3	1 アフリカ州の農業や産業について関心を高める。 2 本時の学習課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> アフリカ州の農業や産業にはどのような特徴があり、人々にどのような影響を与えているのだろうか。 </div> 3 学習課題に対する予想を立てる。 4 資料を基に追究し、地理的な事象を見いだす。 5 コンセプトマップを作成しグループで意見を交流する。 6 本時のまとめをワークシートに記述し、全体で共有する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 例：鉱産資源が豊富であるが、プランテーションではヨーロッパ人が持ち込んだ商品作物が栽培されており、貧しい農民や子供が働いている。特定の作物や資源に頼るモノカルチャー経済は収入が安定しないため慢性的な貧困の原因の一つになっている。 </div>	○			<ul style="list-style-type: none"> ・アフリカ州の輸出品のグラフ資料を提示し、気付いたことや疑問を発言させる。 ・課題追究の際に、プランテーション農業、児童労働の写真、鉱産資源の分布図などの資料を提示し、「商品作物」「児童労働」「貧困」「希少金属」「モノカルチャー経済」などの地理的な事象を見いだせるようにする。 技①：地理的な事象を適切な資料から読み取っているか見取り、読み取れていない生徒には、視点を確認させたり、見る資料を指定したりすることで支援する。【観察・コンセプトマップ】 思①：モノカルチャー経済が人々の生活に与える影響について記述できているか見取り記述できていない生徒にはプランテーションではどのような人が働いているかを確認させる。【ワークシート】
	4	1 アフリカ州の都市化や人口問題について関心を高める。 2 本時の学習課題を確認する。				<ul style="list-style-type: none"> ・都市とスラムの比較写真、アフリカ州の人口増加率のグラフなどの資料を提示し、気付いたことや疑問を発言させる。

		<p>アフリカの都市化や人口増加は人々にどのような影響を与えているのだろうか。</p> <p>3 学習課題に対する予想を立てる。 4 資料を基に追究し、地理的な事象を見いだす。 5 コンセプトマップを作成しグループで意見を交流する。 6 本時のまとめをワークシートに記述し、全体で共有する。</p> <p>例：都市化が進む一方、スラムが形成されている。スラムでは教育を受けられない子供が多く、貧困から抜け出せなくなっている。人口増加は食料不足を引き起こしており、農地の拡大による砂漠化も進行している。</p>	◎		<ul style="list-style-type: none"> ・課題追究の際にスラムでの暮らしやアフリカの識字率、子供の死亡率、人口増加率のグラフなどの資料を提示し、「教育の不足」「医療の不足」「食料の不足」「砂漠化」などの地理的な事象を見いだせるようにする。 技①：アフリカ州の地域的特色を大観したり、地域で見られる地球的課題を捉えたりするための地理的な事象を資料から読み取り、人々の生活と関連付けている。 【コンセプトマップ】 思①：都市化や人口増加による人々の生活への影響について記述できているか見取り、記述できていない生徒には、都市で起きている課題や人口増加による課題を確認させる。 【ワークシート】
3	5	<p>1 本時の学習課題を確認する。</p> <p>アフリカはどのような地域なのだろうか。</p> <p>2 地理的な事象の相互の関連や、地理的な事象と人々の生活との関連を整理して、関連シートを作成する。 3 アフリカ州の特徴や課題、人々の生活について全体で確認し、地域的特色を大観する。 4 本時のまとめを関連シートに記述し全体で共有する。</p> <p>例：アフリカは、壮大な自然や豊富な鉱産資源に恵まれ、工業化が進む国もあるが、ヨーロッパの植民地支配による民族の分割や、プランテーション農業によるモノカルチャー経済を原因として、紛争や貧困などの課題があり、貧困から抜け出せない人々も多い。人口増加による食料不足や砂漠化などの課題も抱えている地域である。</p> <p>5 地球的課題とアフリカ州の地域的特色の関わりを確認する。</p>	◎		<ul style="list-style-type: none"> ・第1時で使用した資料を提示し、前時までの学習を振り返り、アフリカ州の地域的特色や課題を大観しやすくする。 ・これまで作成してきたコンセプトマップを活用するよう助言する。 ・関連シートで整理する際の留意点を全体で確認し、地理的な事象と人々の生活、地理的な事象相互を適切に関連付けられるようにする。 知①：アフリカ州に暮らす人々の生活を基に、地域的特色を産業や生活、歴史的背景の面から記述している。 【関連シート】 ・アフリカ州について様々な側面や立場から考えることで、地域的特色を大観できるようにする。 ・SDGs(持続可能な開発目標)について説明し、貧困などの課題はアフリカ州だけではなく地球的課題であることを確認させ、次時につなげていく。
4	6 本時	<p>1 学習課題を確認する。</p> <p>アフリカが自立するために、必要なことは何だろうか。</p> <p>2 前時に作成した関連シートを基にアフリカが自立するために必要と考える支援を支援プランに記述する。 3 全体で意見を交流し、アフリカが自立するために必要な支援を確認する。 4 支援の中で優先すべきものは何か、自分の考えを支援プランに記述する。 5 グループで意見を交流する。 6 意見交流を基に優先すべき支援について選択・判断し、自分の考えとその根拠を支援プランに記述する。</p> <p>例：①教育支援を行い子どもの識字率を高めることで、将来仕事に就けるようにする。②技術支援を行い、アフリカの産業を発展させることで、雇用を生み出せるようにする。③農業支援を行うことで、食料不足を解消する。</p> <p>7 単元全体の学習を振り返る。</p>	◎	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・自立に向けた支援を考えやすくするため、アフリカ州の特徴や課題をまとめた表を掲示する。 ・必要な支援については、アフリカ州の様々な人の立場から考えるよう助言し複数記述させる。 ・グループ学習で話し合いの場を設け全員が支援を記述できるようにする。 ・優先すべき支援を三つ選び、根拠を基に優先順位を決めることで、判断基準を明確にさせる。 ・意見を交流することで、アフリカ州に暮らす様々な人々の立場から考えることができるようにする。 ◎ 態①：よりよい社会の実現を視野に、アフリカ州に見られる地球的課題に対して、主体的に追究し解決しようとしている。【観察、支援プラン】 思①：アフリカ州で見られる地球的課題の要因や影響、解決に向けた取組の在り方を産業、生活・文化、歴史的背景などの特色と関連付けながら記述している。【支援プラン】